

# 小学校【体育科】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

岐阜教育事務所

## 1 主体的・対話的で深い学び（小学校学習指導要領解説 総則編 P77一部抜粋）

- 「主体的な学び」… 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。
- 「対話的な学び」… 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。
- 「深い学び」… 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう。

## 2 「体育や保健に係る見方・考え方」を働かせとは（小学校学習指導要領解説 体育編）

### 【体育】

生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する観点を踏まえ、「運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方と関連付けること」

## 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善例

	【主体的な学び】	【対話的な学び】	【深い学び】
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>抵抗なく主運動につながられるように、主運動につながる準備運動を行う。</li> <li>前時の様子の振り返りや、目指す姿を示範や動画で示し、児童が学習課題を見付け、興味や関心が持てるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間にアドバイス等もらったことがきっかけで、できるようになった事実等を紹介し、仲間とともに学習することの良さを伝える。</li> <li>学習課題を受け、グループ課題や個人課題を共有し、対話の土台をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育の見方・考え方を働かせ、自他の学習課題を発見し、練習方法を工夫したり、活動の場を選択したりしながら試行錯誤を繰り返して、よりよく解決する。</li> </ul>
深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題解決のための技術ポイントを児童の意見から取り上げ、見通しをもって練習できるようにする。</li> <li>技術ポイントを意識できる部分を抽出した練習を設定し、繰り返し練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人課題についてできているか、技術ポイントをもとに伝え合う。</li> <li>新たな考えを取り入れられるよう、手本や動画、掲示などを見せたり、技術ポイントを意識して練習している仲間を紹介したりする。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学習課題の解決方法を、自分の実態と、学習課題と照らし合わせて考える。</li> <li>課題解決のために本単元以外で身に付けた知識・技能を汎用しながら練習する。</li> <li>仲間の考えや取組をお互いに認め合い、積極的に意見を取り入れながら練習する。</li> </ol>
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題を修正したり、新しい学習課題を設定したりできるよう、自分や仲間の動画や、仲間から受けたアドバイスを参考にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を通して仲間の良くなったところを具体的な数値や事実で伝え合い、客観的な視点で評価し、伸びを実感させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動やスポーツの価値について考えられるよう、本時・本単元で育成された三つの資質・能力は他の運動や、実生活にも汎用できることを押さえる。</li> </ul>
	<p>学習課題に合わせて、以下のような活動を仕組んだり、約束を決めたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題を解決する練習において、個人課題やグループ課題に応じた練習方法や練習場所を相談しながら選択し、仲間とともに学習する。</li> <li>誰もが安全かつ、楽しめる練習やゲームの行い方等を考える。</li> <li>みんなで考えた約束を守って学習する。</li> </ul>		

「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養

# 小学校【体育科】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

岐阜教育事務所

## 1 主体的・対話的で深い学び（小学校学習指導要領解説 総則編 P77一部抜粋）

- 「主体的な学び」… 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。
- 「対話的な学び」… 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。
- 「深い学び」… 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう。

## 2 「体育や保健に係る見方・考え方」を働かせとは（小学校学習指導要領解説 体育編）

【保健】

疾病や傷害を防止するとともに、生活の質や生きがいを重視した健康に関する観点を踏まえ、「個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること」

## 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善例

	【主体的な学び】	【対話的な学び】	【深い学び】
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康問題を数値や映像などで具体的に示した上で、学習課題を設定する。</li> <li>学習課題を解決する方法を考えたり、予想を立てたりして、見通しを持たせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人追究ができるよう、教員との対話や、書物・動画との対話、実験をする時間を設定する。</li> <li>ペア、グループ交流など、実態や話し合う内容に応じて、人数を変えて交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健の見方・考え方を働かせ、自他の学習課題を発見し、解決に向けて試行錯誤を繰り返しながら健康・安全について考えを深める。</li> </ul>
深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人追究する。</li> <li>仲間と交流しながら、課題を解決する。</li> <li>具体的な事象をもとに、知識・技能を活用して解決方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予想を検証できる資料や、実験を提示し、粘り強く取り組む。</li> <li>調べ学習や、実験、仲間の意見を聞いて、自分の予想を修正したり、新たな予想を立てたりするよう促す。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学習課題の解決方法を、自分で考えたことや、対話を通して取り入れた考えを踏まえながら考える。</li> <li>本時身に付けた知識・技能と、今まで身に付けた知識・技能と汎用しながら、自他の学習課題の解決方法を考える。</li> </ol>
	<p>学習課題に合わせて、以下のような活動を仕組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体を動かすなどの活動を取り入れながら、解決方法を考える。</li> <li>実験を通して、仮説を設定し、これを検証したり、解決したりする。</li> <li>日常生活で起こりやすい場面や健康課題に直面する場面を設定し、そのときの心理状態や対処の仕方等を考えたり、疑似体験したりする。</li> </ul>		
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>身に付けた知識・技能を自他の生活の場面と置き換え、健康の保持増進のためにどう生かしていくとよいか、今までの自他の生活を振り返りながら、まとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>考えをさらに広げ深められるよう、実社会で連携・協働して本時の学習課題を解決している事実やその方々の話を紹介する。</li> <li>仲間の意見から学んだことを相互評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>精査した情報をもとに、考えをまとめたり、伝え合ったりすることを通して、最終的に集団としてのひとつの考えを見出し、まとめる。</li> <li>児童の思いや考えを基に、健康の価値を考えていく。</li> </ul>

「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養